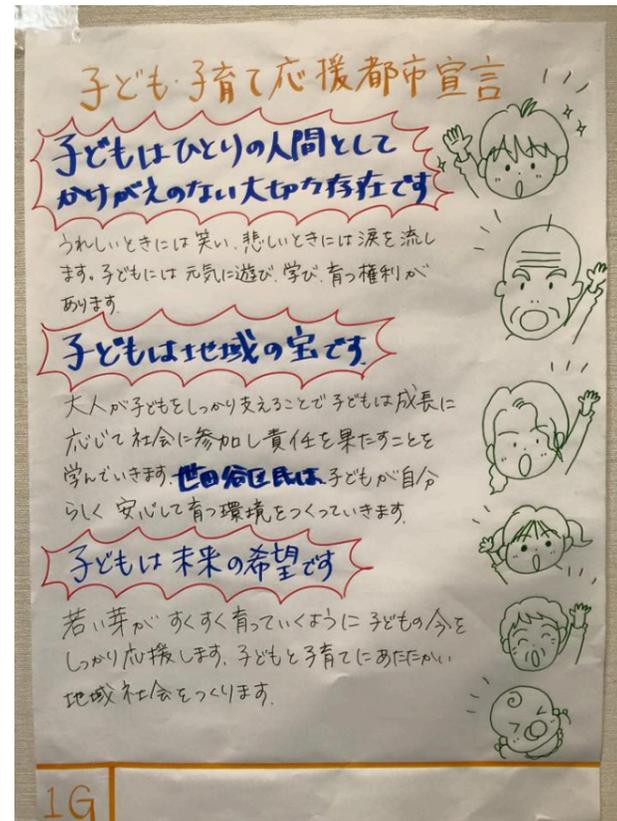
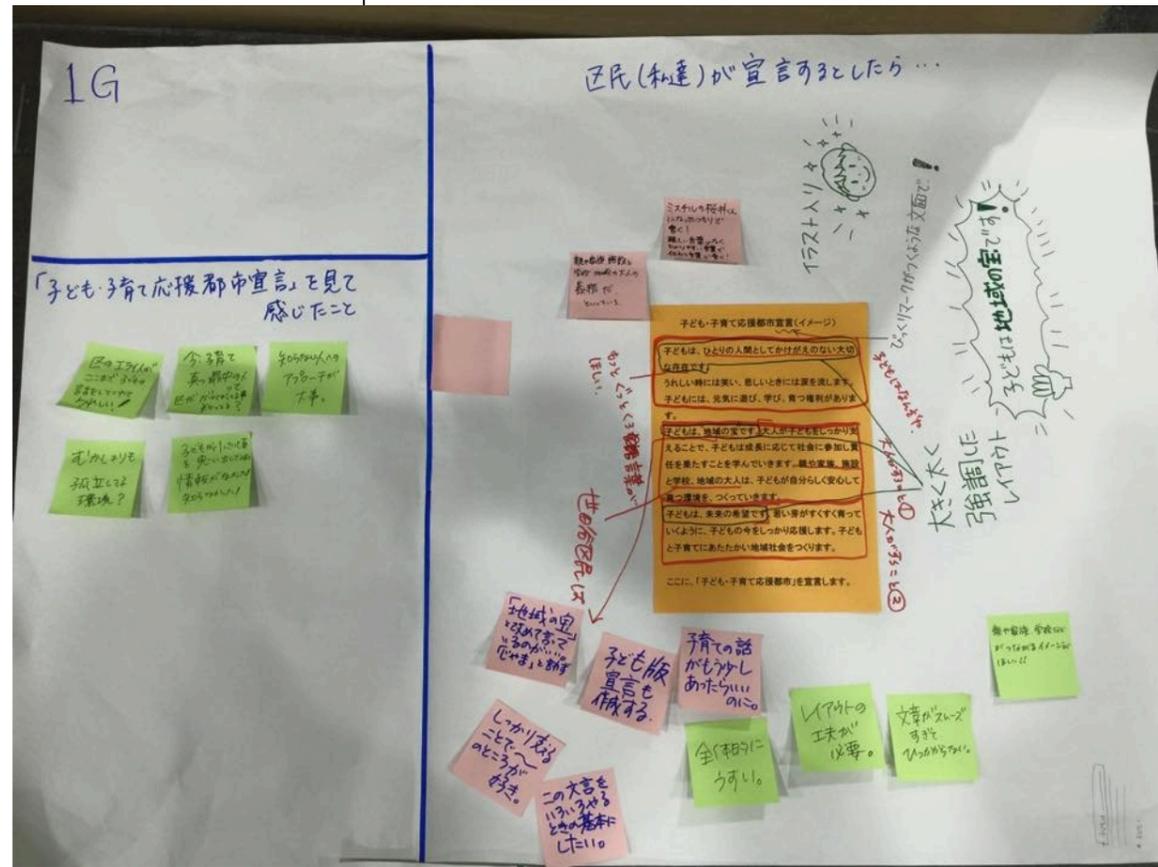


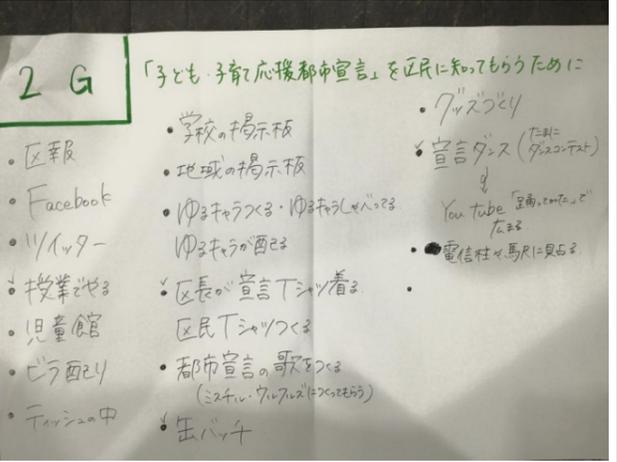
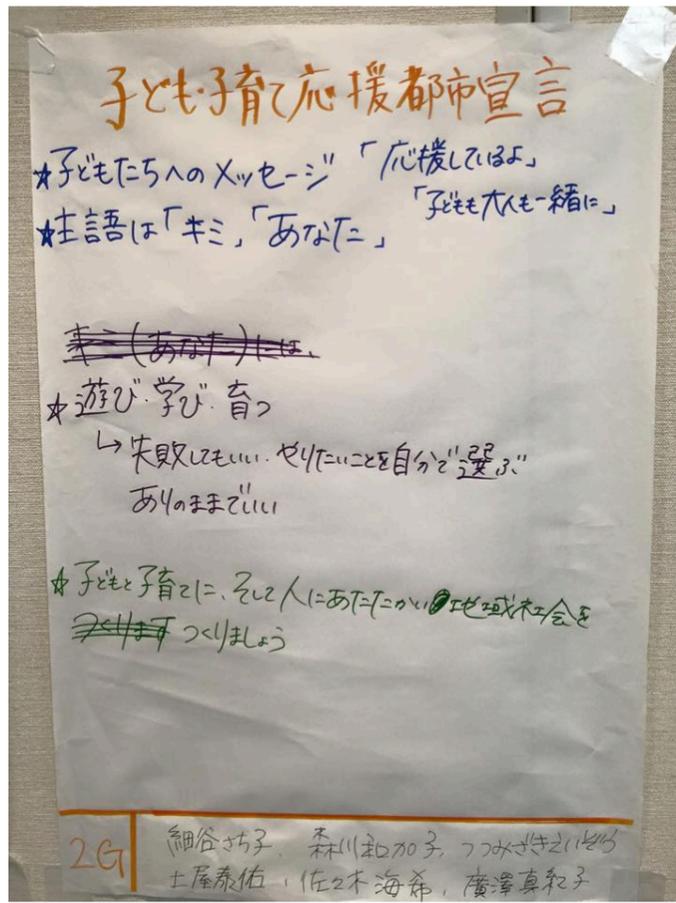
◆グループ 1

「子ども・子育て応援都市宣言」を見て感じたこと	区民(私達)が宣言するとしたら ※詳細は別ファイルをご覧ください。	「子ども・子育て応援都市宣言」を作ってみよう!	「子ども・子育て応援都市宣言」を区民に知ってもらうために
<ul style="list-style-type: none"> ・ 区のエライ人がここまで子どもの話をしてくれてうれしい! ・ 今、子育ての真っ最中の人って、区ががんばってること知ってる? ・ 知らない人へのアプローチが大事。 ・ 昔よりも孤立している環境? ・ 子どもが小さいころを思い出してみると、情報がなかった! 知らなかった! 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ミスチルの桜井君になったつもりで書く! 難しい言葉でなく、わかりやすい言葉で、伝わる言葉で書く! ・ 「子どもは、ひとりの人間としてかけがえのない大切な存在です」: 子どもとは何ぞや。もっとグッとくる言葉がほしい。 ・ イラスト入りで ・ 「親や家族、施設と学校、地域の大人は」: 世田谷区民は ・ 「地域の宝」と言っているのがいい。「じゃま」と言わず。 ・ 子ども版宣言も作成する。 ・ 子育ての話がもう少しあったらいいのに。 ・ 「しっかり支えることで〜」のところが好き。 ・ この文言をいろいろやる時の基本にする。 ・ 全体的にうすい。 ・ レイアウトの工夫が必要。 ・ 文章がスムーズすぎて引っかからない。 ・ 親や家族、学校などがつながるイメージがほしい!! 	<p>—子どもはひとりの人間としてかけがえのない大切な存在です— うれしいときには笑い、かなしいときには涙を流します。子どもには元気に遊び、学び、育つ権利があります。</p> <p>—子どもは地域の宝です— 大人が子どもをしっかり支えることで子どもは成長に応じて社会に参加し責任を果たすことを学んでいきます。世田谷区民は子どもが自分らしく安心して育つ環境をつくっていきます。</p> <p>—子どもは未来の希望です— 若い芽がすくすく育っていくように子どもの今をしっかり応援します。子どもと子育てにあたたかい地域社会をつくります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 世田谷区民の有名名人に宣伝してもらおう ・ ダサくなく作りたい ・ 他に類を見ないならとても特殊なものにしたい ・ 区の方々が宣伝にそぐう行動をする →子どもと過ごす日を〇〇(※読めない) <p>【SNS】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ SNS活用 ・ フェイスブックをしている人はフォローする <p>【キャンペーン イベント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 宣伝を歌にする ・ 家の門と壁に貼る(一戸建てでOKの人) ・ いる〇〇(んな人が? ※付箋がかぶっていて読めない) 一斉に共感の意思表示をする(黄色い旗を掲げるとか) ・ 宣伝イベントをする <p>【アイコン】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て応援ロゴマーク、アイコンを作って、宣伝する人は掲げる ・ 水道トラブルのようなマグネット配布 ・ もし不審者情報があれば登下校時に道に立っていてあげたい <p>【動画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プロモーションビデオをカッコよくつくる ・ 子どもが宣伝しているシーン(動画)をつなぐ ・ 身近な人が映っている素材 ・ 子どもが楽しんでいる動画をたくさん投稿できるサイト ・ 単語が流れる、宣伝を伝える



◆グループ 2

「子ども・子育て応援都市宣言」を見て感じたこと	区民(私達)が宣言するとしたら ※詳細は別ファイルをご覧ください。	「子ども・子育て応援都市宣言」を作ってみよう!	「子ども・子育て応援都市宣言」を区民に知ってもらうために
<ul style="list-style-type: none"> あえて宣言する必要があるのか、なぜ今なのか。 世田谷区は子どもに力を入れている。世田谷区だからこそ。 「都会にも自然を」を子育て支援の一番に挙げたい。 昔から住んでいる人と、新しく住み始めた人たちのかわり まちづくりと子育てがリンクしたもの 今さら宣言しなきゃいけないだ。という現実 当たり前のことを今、あえて宣言しなくちゃいけない。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが読んでわかるように、大人も子どもも高齢者も障害者も、子どもをあがめたてている→「キミたちを応援しているよ」という形で 「かけがえのない」の中身、失敗してもいい、自分が出せる、ありのままやりたいことをやる、意思表示することができる。 「元気に遊び」:子どもには地域の自然を十分に楽しむ権利があります。現実には遊ぶ場がないという矛盾がある。場の確保。 「地域の宝です」:そもそも地域確立されてる?! お隣さえもわからない、子どもに声がかげにくい。地域交流にもっと参加してもらうには?子どもを地域で支えるには? 「未来の希望です」:ん~? 「子どもと子育てにあたたかい地域社会」:人にあたたかい地域社会 子育て→平和につながるもの 思いや願いを表現 子どもには可能性が限りなくあります。 子どもも大人も育ち続けるまちを 大人は自分が子どもだったころを思い出して!! 子どもと子育てにあたたかい地域で→人にあたたかい地域→命にあたたかい 知らない子どもに声をかけられない 	<p>☆子どもたちへのメッセージ「応援しているよ」</p> <p>☆主語は「キミ」「あなた」</p> <p>☆遊び・学び・育つ</p> <p>→失敗してもいい、やりたいことを自分で選ぶ、ありのままがいい</p> <p>☆子どもと子育てに、そして人にあたたかい地域社会をつくりましょう</p>	<ul style="list-style-type: none"> 区報 Facebook ツイッター 授業でやる 児童館 ピラ配り ティッシュの中 学校の掲示板 地域の掲示板 ゆるキャラをつくる、ゆるキャラがしゃべる、ゆるキャラが配る 区長が宣伝Tシャツを着る、区民Tシャツ作る 都市宣言の歌をつくる(ミスチル、ウルフルズに作ってもらう) 缶バッジ グッズづくり 宣伝ダンス(たまにダンスコンテスト) →YouTube「踊ってみた」で広まる 電信柱や駅に貼る

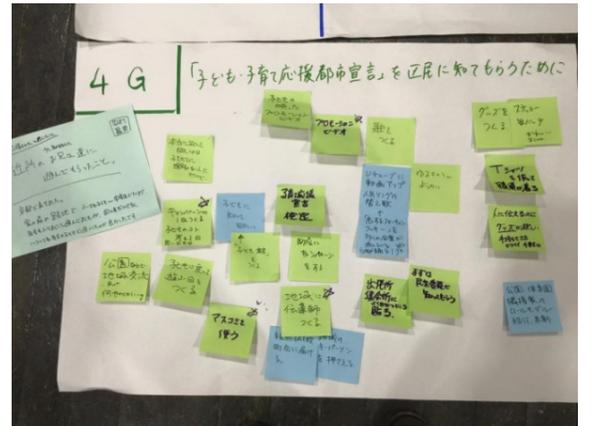
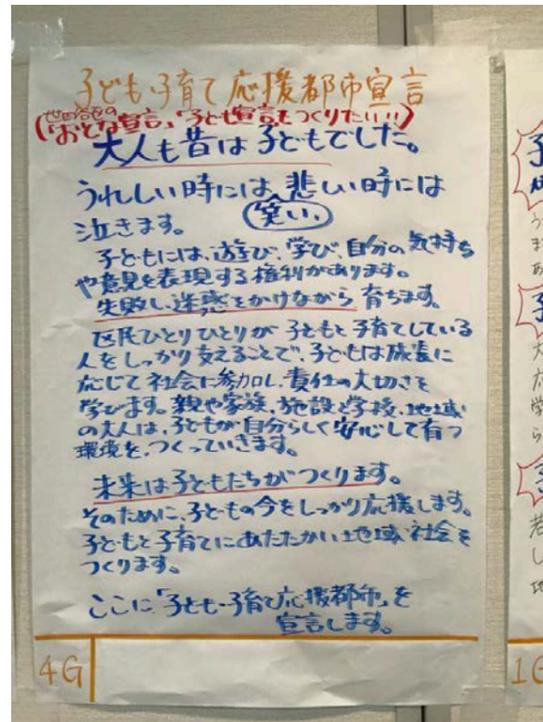
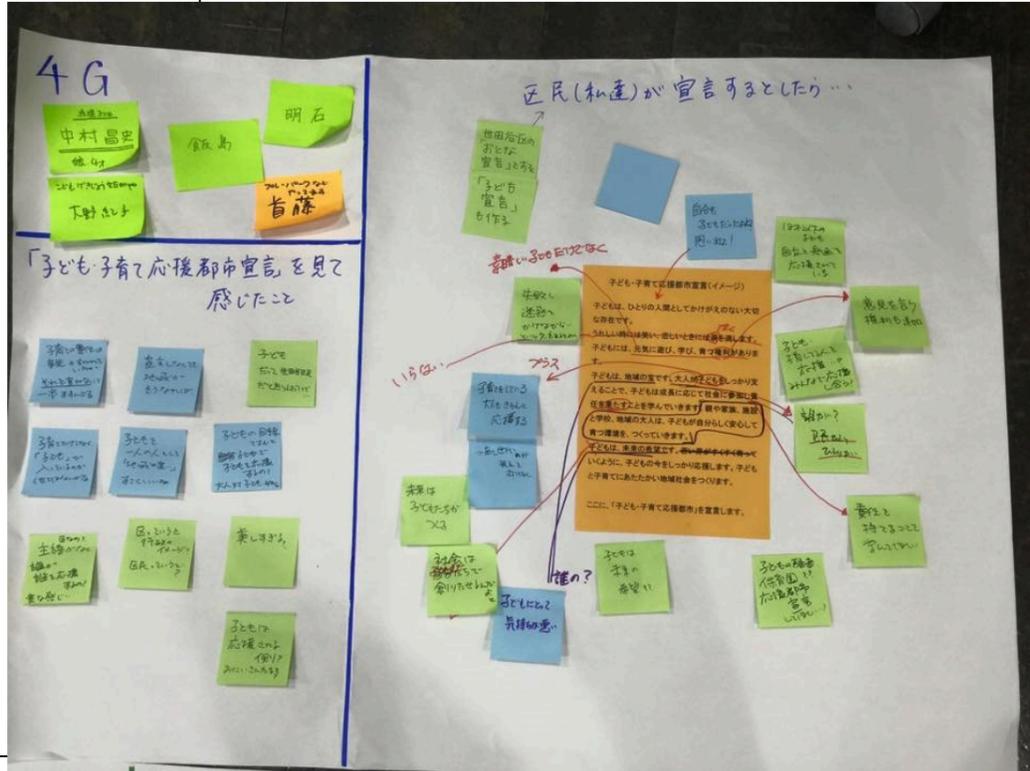


◆グループ 3

「子ども・子育て応援都市宣言」を見て感じたこと	区民(私達)が宣言するとしたら ※詳細は別ファイルをご覧ください。	「子ども・子育て応援都市宣言」を作ってみよう!	「子ども・子育て応援都市宣言」を区民に知ってもらうために
<ul style="list-style-type: none"> 小さい子にわかるようにといったけど、まだ難しすぎてわからない。 宣言って言うから短いと思ったが長い キャッチフレーズ的なのがいい 言葉がきれいすぎる。子育てはもっとキタナイ。 大人が子どもに支えられている。大人が子どもを支えているわけじゃない。 あったかさが伝わるのがいい 子どもを支えるなんてできない。 子育てをしているママを支えて 仲間がいると支えられる。 年齢によって言葉の意味が変わってくる。 親も年齢や立場で受け取り方が変わる。 下手をすると過干渉になってしまう。 	<ul style="list-style-type: none"> 大人が勝手に持つてる子どものイメージ 責任を果たすって? 子どもが責任って何? 「応援します」: 応援するって、上から目線じゃない? 大人ができることは環境をつくること 先回りすぎてあれダメ、これダメっていわない きちんとしているのがいいわけではない 右に回ったり、左に行ったりしながら育ていこう 親や大人が信用できない子どもにも配慮 コミュニティの中で育つ権利 ひとりで生きているんじゃないってことを学んでほしい いろんな人と関わる権利 助けられた経験があると助けられる 長い 大人向けと子ども向け リスペクト 子どもは弱い存在ではない!! 	<p>子ども・子育て応援都市宣言</p> <p>For 子ども</p> <p>子どもは1人の人間だ!</p> <p>まがりながら、遠回りしながら失敗してもいいんだよ。</p> <p>がんばらなくていいんだ</p> <p>とりあえず好きなことをして遊べ</p> <p>安心していいよ</p> <p>あなたは自由だ</p> <p>For 大人</p> <p>大人と子どもは対等なんだ</p> <p>子どもが自ら育つことを見守る</p> <p>大人は横につながっていこう</p> <p>大人は評価をしない</p> <p>楽しく暮らせるまちを子どもと一緒につくろう</p>	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティFMで流してもらう 授業で子ども宣言を作る 応援ソングを待ち受け、5時のチャイムに チェーンメールにしてしまう(5人に知らせると幸せになるよ) 劇団キャラバン ダンスをやってYouTubeにアップする 転入の人に必ず配る 全家庭に手紙 ミスチルに曲を作ってもらう、ユーミンでもいい ゆるキャラをつくる 区民以外にもアピールしたい 区役所の人の名札にコメントを書く 大人が遊ぶ日を作る →そのための休日を作る ノーベル平和賞にノミネートする 応援都市宣言の日を作る 毎月〇〇日を宣言の日にする 区のカレンダーの図案を宣言に 区内のスーパーに貼ってもらう、特売日のキャンペーン 応援都市商品券を作る

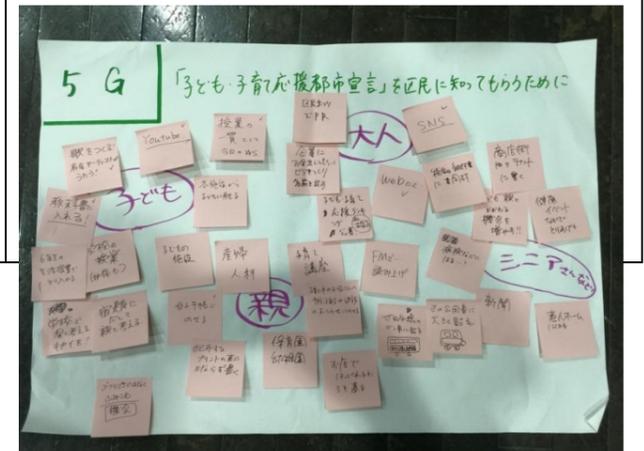
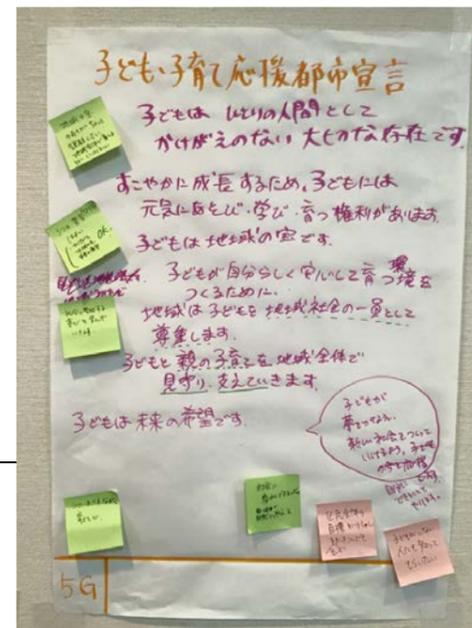
◆グループ 4

「子ども・子育て応援都市宣言」を見て感じたこと	区民(私達)が宣言するとしたら ※詳細は別ファイルをご覧ください。	「子ども・子育て応援都市宣言」を作ってみよう!	「子ども・子育て応援都市宣言」を区民に知ってもらうために
<ul style="list-style-type: none"> 子育ての責任は親といわれているが、それを言わないで一歩進んでいる。 宣言しなくても地域がそうなれば 子どもだって世田谷区民だと思っただけ 子育てだけでなく「子ども」が入っているのが他ではないかな 子どもを一人の人として「地域の宝」すごい 子ども目線で読むと、子どもで子どもを応援するの? 大人対子どもみたい 主語がなく(区なの?) 誰が誰を応援するの? 変な感じ 区っていうと行政のイメージ。区民っていうと? 美しすぎる。 子どもは応援される側? お兄さんたちも? 	<ul style="list-style-type: none"> 自分も子どもだったよね。思い出して! 「うれしい時には笑い、悲しい時には涙を流します。」: いらない。 「元気に遊び、学び、育つ権利」: 失敗し、迷惑をかけながらもという文もあるとい。素晴らしい子どもだけではなく 「元気に遊び、学び、育つ権利」: 意見を言う権利も追加 「大人が」: 誰が? 区民一人ひとり 「責任を果たす」: 責任を持てることを学んでほしい 「子どもは、未来の希望です」: 誰の? 子どもにとって気持ち悪い 18歳以下の子ども、自立と参加を応援されている 子ども、子育てしている人を応援。みんなで応援しあう 子どもの騒音、保育園?? 応援都市宣言もしてほしい 未来は子どもたちがつくる 社会は自分たちで創り出せるんだよと 子育てしている大人もきちんと応援する。 子育て世代が孤立することなく 	<p>子ども・子育て応援都市宣言 (世田谷区の「おとな宣言」「子ども宣言」をつくりたい)</p> <p>大人も昔は子どもでした。うれしい時には笑い、悲しい時には泣きます。</p> <p>子どもには遊び、学び、自分の気持ちや意見を表現する権利があります。</p> <p>失敗し、迷惑をかけながら育ちます。</p> <p>区民ひとりひとりが子どもと子育てしている人をしっかり支えることで、子どもは成長に応じて社会に参加し、責任の大切さを学びます。</p> <p>親や家族、施設と学校、地域の大人は、子どもが自分らしく安心して育つ環境をつくっていきます。</p> <p>未来は子どもたちがつくります。</p> <p>そのために、子どもの今をしっかり応援します。子どもと子育てにあたたかい地域社会をつくります。</p> <p>ここに「子ども・子育て応援都市」を宣言します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 公園などで地域交流... But 何やればいいのか? 本当に知ってほしいのは子育てに理解のない人だけ ☆キャンペーンの1日作る 子どものこと考える日、思い出す日 子どもに戻って遊ぶ日を作る 「子ども宣言」を作る →子どもに知ってほしい ☆マスコミを使う 子育て応援宣言検定 町会にキャンペーンする ☆地域に伝道師を作る 親が一人一枚、町内に届ける 地域のキーパーソンを押さえる 子どもの映ったプロモーションビデオ ☆プロモーションビデオ 歌をつくる YouTubeに動画アップ人気の替え歌 (「恋するフォーチュンクッキー」を多くの企業が流している(区長が踊る、親子も)) ゆるキャラが妖怪 出張所、集会所(よく目立つところ)に貼る まずは民生委員を知ってもらう グッズを作る ステッカー、缶バッジ(かわいい、おしゃれ) Tシャツを作って職員が着る 人に伝えるのにグッズがほしい(手持ちできる、カワイイ、手軽な) 公園、保育園、隣接家のロールモデル紹介、表彰



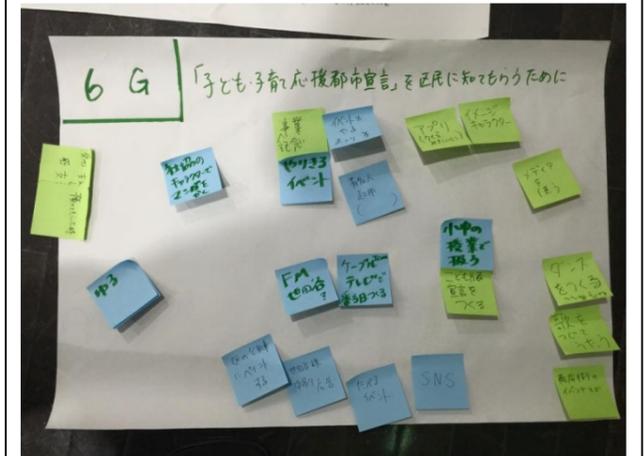
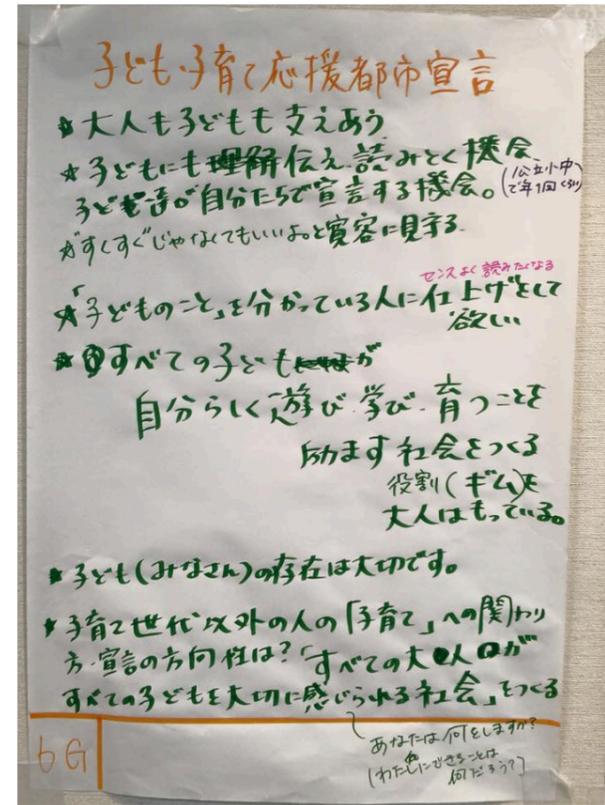
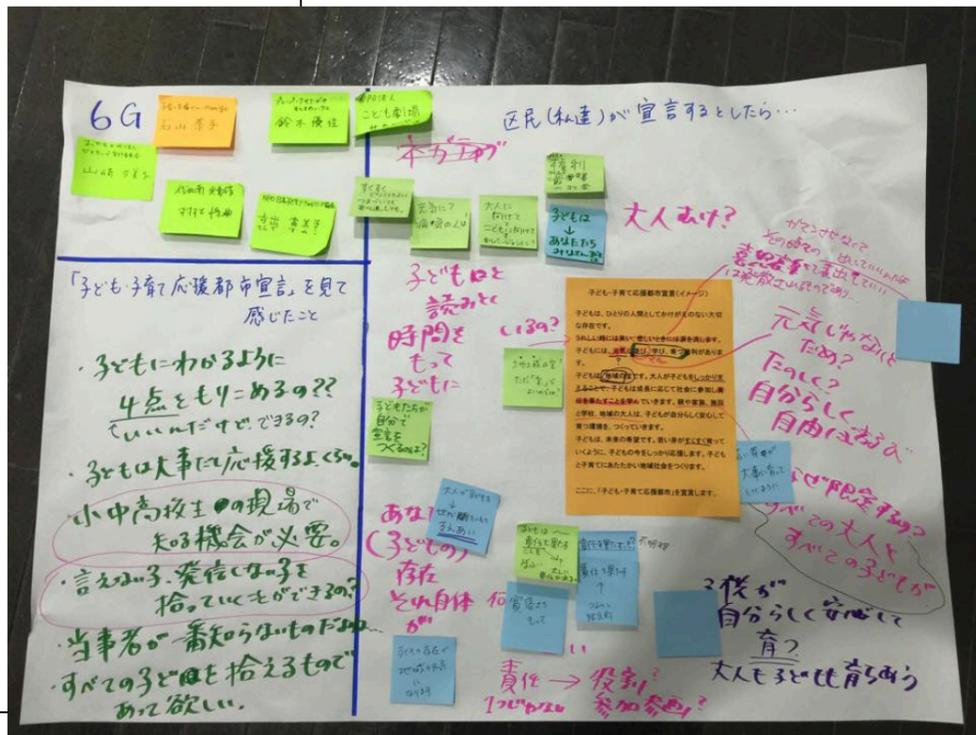
◆グループ 5

「子ども・子育て応援都市宣言」を見て感じたこと	区民(私達)が宣言するとしたら ※詳細は別ファイルをご覧ください。	「子ども・子育て応援都市宣言」を作ってみよう!	「子ども・子育て応援都市宣言」を 区民に知ってもらうために
<ul style="list-style-type: none"> ・ どういう効果を狙っているのですか ・ 子どもを中心にしているのがいい ・ 「社会に参加し」はちょっと変。地域社会を支える一員になる人か 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ひとりの人間、地域として、未来の希望として ・ 子ども:地域社会の一員として尊重する。 ・ 受け入れて、受け止められて、見守られて育つ。参加する喜び ・ 子育て=子どもを育てる親も子どもをちゃんと育てられるような地域 ・ 子ども:参加する喜び ・ 子どもってどういう存在? ・ 「うれしい時には笑い、悲しい時には涙を流します。」:削除 ・ 「子どもには、元気に遊び、学び、育つ権利」:子どもは健やかに成長するため、元気に遊び、学び ・ 「子どもは、地域の宝です。大人が子どもをしっかり支える」:地域全体で支えていきたい。育ちやすい、子育てしやすいとか ・ 「子どもは成長に応じて社会に参加し責任を果たすことを学んでいきます」:どういう意味?大人のエゴ、自然にできたらいいね。社会に参加できるよ、大人がいい環境をつくる ・ 「つくっていきます」:決まっているの welcome、主語「地域」 ・ 大人は、という主語なのか ・ 大人が、地域全体が子どもたちを温かく見守り支えるということ ・ 難しい ・ 子どもたちにもわかりやすい。難しい言葉があまり使われていないように。 	<p>子どもはひとりの人間としてかけがえのない存在です。 すこやかに成長するため、子どもには元気に遊び、学び、育つ権利があります。</p> <p>子どもは地域の宝です。 子どもが自分らしく安心して育つ環境をつくるために、地域は子どもを地域社会の一員として尊重します。</p> <p>子どもと親の子育てを地域全体で見守り、支えていきます。 子どもは未来の希望です。子どもが夢をかなえ、新しい社会をつかっていけるよう、自分にできることをやります。</p> <p>一付箋の内容—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の宝のあとがちょっと説教くさい。地域全体で育てるとかいいほしい ・ 3つの宣言(切り口)はよい <ul style="list-style-type: none"> ・ かけがえ ・ 地域の宝 OK ・ 未来の希望 ・ 社会に参加する喜びを学んでいきます ・ 受け入れられながら育っていく ・ 社会に参加できるんだよ。自然に思える ・ 区民全体の目標という趣旨をもっと書き込んでも ・ 子どもがいない人にも知ってもらいたい 	<p>【子ども】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 歌を作る、有名人アーティストが歌う ・ 教科書に入れる ・ 6年生の生活授業で取り入れる ・ 学校で深く考える機会を ・ 宿題に出して親と考える ・ 学校の授業(幼保も) ・ YouTube ・ 各施設から子どもに配る ・ 子どもの施設 ・ 授業の一環として今日のワークショップ <p>【親】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 産婦人科 ・ 母子手帳に載せる ・ 配布するプリントの裏に必ず書く ・ 保育園、幼稚園 ・ 子育て講座 ・ 子育て中のお母さんへ予防注射の検診のお知らせに載せる ・ お店で貼ってくれるところを募る <p>【大人】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 区民まつりでPR ・ 企業にお金を出してもらってピラを作り、名前を出す ・ SNS ・ 子ども・子育て応援ランキング公募(私~なことしました) ・ Webにて ・ 税金の納付書に同封 <p>【シニアさんなど】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 商店街のテナントに各 ・ 子ども、親と関わる機会を増やす ・ 病院などに貼る ・ 老人ホームに貼る ・ 新聞 ・ 健康イベントなどで取り上げる <p>・ 世田谷線に貼る</p> <p>・ 区の公用車に貼る</p> <p>・ 物理的ではなく踏み込む機会</p>



◆グループ 6

「子ども・子育て応援都市宣言」を見て感じたこと	区民(私達)が宣言するとしたら ※詳細は別ファイルをご覧ください。	「子ども・子育て応援都市宣言」を作ってみよう!	「子ども・子育て応援都市宣言」を 区民に知ってもらうために
<ul style="list-style-type: none"> 子どもにもわかるように 4 点を盛り込めるの? いいことだけでいいの? 子どもは大事だと応援するくらい 小中高校生の現場で知る必要 言えない子、発信できない子を拾っていくことができるの? 当事者が一番知らないものだよ... すべての子どもを拾えるものであってほしい 	<ul style="list-style-type: none"> 大人向け? 子どもと読み解く機会を持って子どもに すすすくでなくてもいい。つまづいても寄り道しても 大人に向けてと子どもに向けて、別バージョンに? 子どもの権利、子どもの最善の利益 子どもは→あなたたちは 「うれしい時には笑い、悲しい時には涙を流します」:ガマンさせないで、その時々喜怒哀楽を出していいんだよ 「元気に」:元気がないとだめ? 楽しく? 自分らしく自由に遊び 「地域の宝」:ただの宝でよいのでは? 「責任を果たすこと」:大人に責任がある。強いし限定的 「家族、施設と学校、地域の大人は」:なぜ限定するの? すべての大人とすべての子どもが。若い芽が大事に育っていくように 子どもたちが自分で宣言を作るのは? 大人が子どもを→世代を超えて支えあい 子どもの存在が地域の元気になります 寛容さを持つて 子どもが自分らしく安心して育つ 大人も子どもも育ちあう 責任ひとつじゃない→役割? 参加参画? 	<p>☆大人も子どもも支え合う</p> <p>☆子どもにも理解伝え、読みとく機会</p> <p>子ども達が自分たちで宣言する機会。(公立小中で年1回くらい)</p> <p>☆「子どものこと」分かっている人に仕上げをしてほしい センスよく読みたくなる</p> <p>☆すべての子どもが自分らしく遊び、学び、育つことを励ます社会をつくる役割(義務)を大人は持つて</p> <p>☆子ども(みなさん)の存在は大切です</p> <p>☆子育て世代以外の人の「子育て」への関わり方、宣言の方向性は? 「すべての大人がすべての子どもを大切に感じられる社会」をつくる</p> <p>(あなたは何をしますか? わたしにできることは何だろう?)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 社協のキャラクターで漫画を書く 記念事業 やりきるイベント イベント、まつり等をやる 有名人を起用する FM世田谷? 区の公用車にペイントする 世田谷線の中吊り広告 食べるイベント SNS ケーブル(J:COM)テレビで番組を作る アプリ(クイズみたいに) イメージキャラクター メディアを使う 小中の授業で扱う 子ども版宣言を作る ダンスを作って踊る 歌を作つてうたう 商店街のイベントとか



◆グループ 7

「子ども・子育て応援都市宣言」を見て感じたこと	区民(私達)が宣言するとしたら ※詳細は別ファイルをご覧ください。	「子ども・子育て応援都市宣言」を作ってみよう!	「子ども・子育て応援都市宣言」を 区民に知ってもらうために
<ul style="list-style-type: none"> ・まちがってはいない ・そうあるべき過ぎてサラッとしている ・子育てを応援するという印象が薄い。 ・サラッと読んで流れてしまいそう →宣言なのでインパクト ・子どもは一人の人間としてかけがえのない存在です。 ・最初の一文でどんな立場の人も納得がいく表現に ・基本的には子どもを大切にするという意思是伝わるので、そこはいいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体性 ・子どもたちに寄り添う 一緒 ・「かけがえのない大切な存在です」:老人、税金、私たちはかけがえのないの? ・「しっかり支える」:誤解されないよう、「共に歩む」「寄り添う」 ・「責任を果たすことを学んでいきます」:ピンとこない。こぼれ落ちる人がいないように Back up する。学ぶことは責任を果たすことだけではない ・「環境を、つくっていきます」:環境作りということは難しい。存在自体が環境。あたたかいまなざし。 ・「環境を、つくっていきます」:といわれたときに、それができない人にどう伝えるか。理想ですが…それができない大人に対する応援の言葉がほしい ・「すすすく」:すすすくいかなくても支える、見守る、寄り添う。 ・最も強い主体性が伝わらないかな ・親への応援→子育ての応援 ・子どもは宝 ・子どもを育てていく、歩んでいく。大人も自分らしく ・主語 大人と子どもを分けてわかりやすく ・「子育て」というワードが少ない ・子どもの大切さは伝わる。それができない大人へ 	<p>私達は子どもの今を応援します!! 子どもは未来の希望です。明るく 子どもは地域の宝です。 (そのために…何をするか 私にもできる 安心して育て) 子どもには元気に学び遊び育つ権利があります。 誰もが、子どもが健やかに自分らしく安心して育つ環境をつくっていきます 子どもと子育てを優しく見守る地域社会をつくります</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園で各家庭への配布 ・転入セットに入れる ・母子手帳セット ・パナー広告 ・ローカルバス(区内だけ) ・Facebook、ツイッター ・区内の駅構内に掲示してもらう ・サミットなど区内のスーパーに掲示してもらう ・各学校の掲示板に貼る ・区内を走るバスの車中に広告する ・バスの車体、広告吊り ・掲示物(図書館) ・選挙告示版 ・〇〇体(※付箋がかぶっていて読めない) ・区のHP、トップページ ・口コミ ・選挙広報レベルに全戸配布 ・イメージキャラ、ゆるキャラ、有名人 ・子育てアプリ(ホップアップとか〇〇してないが)(※読めない) ・一人暮らし、回覧板こない ・メールじゃない ・SNS ・〇〇(※付箋がかぶっていて読めない) ・読みものにする

